

令和6年度

学 校 要 覧

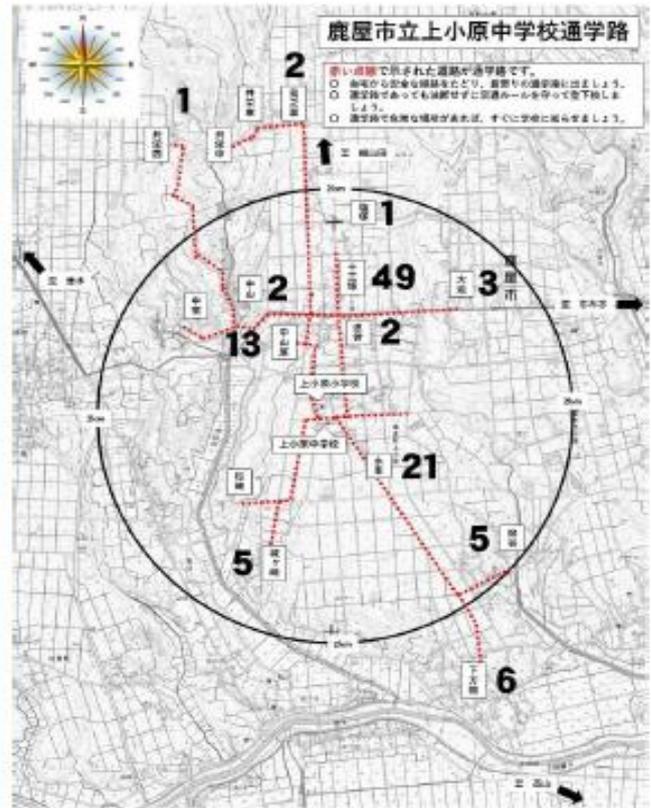
校 訓
礼 節 友 愛 開 拓

小中一貫教育目標
(目指す生徒像)

夢と誇りを胸に自ら未来を拓き、
たくましく、共に生きる「上小原の子」

学校教育目標

豊かな人間性とたくましさを持ち、夢の
実現に向かって、主体的に学び 考え
行動する上中生を、地域とともに育てる。



校 歌

作詞 浜田 盛秀
作曲 新納 兼徳

一 広野を渡る朝風に

松も平和をよぶところ

希望に燃ゆる

目を上げて

学びの道にいそしまん

二 高隈国見こだまして

向上の鐘鳴るところ

永久の真理を求めつつ

鉄くろがねの意気鍛えなん

三 中山池の水清く

真心玉と澄むところ

敬愛の胸あたたかに

栄えの三年を称えなん

上小原中 光あれ



鹿屋市立上小原中学校

〒893-1605 鹿児島県鹿屋市串良町上小原 3514 番地 1
TEL 0994-63-2080 FAX 0994-63-7967
mail kamiobaru_jhs@edu-kanoya.net

◇校区の概要◇

上小原中校区は、旧串良町の西部に位置し、旧鹿屋市及び肝付町とその境を接している。南北に細長く、かつては北部の共栄地区、中部の中山原・十三塚地区、南部の柳谷・下方限地区等の3地区に居住が集中していたが、国道に近い十三塚地区、県営住宅、学校周辺の永峯地区の人口が増える傾向にある。現在、人口約3,700人、戸数約1,600戸であるが、大隅縦貫道や東九州道の開通により、広大な畑作地帯も今後大きな変化が予想される。

現在、PTA戸数は107戸である。地域の中学校や青少年健全育成に対する思いは強く、PTA活動や青少年健全育成など協力的である。

また、中学校と隣接して上小原小学校があり、一小一中の良さを生かした小中一貫教育の推進に努めている。

- 3 生徒一人一人の実態を捉えた課題設定の下、生徒の能力と個性の伸長に努め、自ら課題を見つけ、他と関わりながら学ぼうとする態度や意欲を育む。
- 4 啓発的体験学習や関係機関との連携、進路学習の充実改善により、将来の進路への意識付けを図る。
- 5 特別支援教育の視点を踏まえ、バリアフリーな学習環境を構築する。
- 6 小中一貫教育校として、9年間の発達段階を踏まえた教育課程を編成し、指導を充実させる。
- 7 職員のPTA活動や地域活動への積極的な関与に努め、家庭・地域・関係機関との相互信頼と協働により、学校運営協議会の承認の下、地域とともにある教育活動を充実させる。
- 8 業務改善の推進により、職員が教育活動に専念できる体制づくりに努める。

◇教育目標・校訓及び目指す生徒・教師・学校像◇

1 教育目標

《小中一貫教育目標》

夢と誇りを胸に自ら未来を拓き、たくましく、共に生きる「上小原の子」

《学校教育目標》

豊かな人間性とたくましさを持ち 夢の実現に向かって、主体的に学び 考え 行動する上中生を、地域とともに育てる

2 校訓と生活指針

- 礼 節 相手を尊重し、場の状況をよく考えて心を込めて礼を尽くす
- 友 愛 仲間同士、互いを思いやり、仲良く助け合い、支え合う
- 開 拓 強い心や行動力、創意工夫する力で、困難にひるまず挑戦する

生活指針 礼を正し 場を浄（清）め 時を守る

3 目指す学校像・生徒像と支える教師像・保護者像

(1) 目指す学校像

- カ 輝く瞳と明るい挨拶のあふれる学校
- ミ 未来を切り拓くため、常に学び続ける生徒のあふれる学校
- オ 思いやり、助け合って、共に伸びる学校
- バ 場を浄（清）め、礼を正し、時を守る学校
- ル 纏纏（るる）汗を流して清掃や体力づくりに励む学校

(2) 目指す生徒像

- カ 可能性を信じ、夢の実現に向かおうとする生徒
- ミ 自ら進んで学ぶ生徒
- オ 思いやりの気持ちを持ち、豊かな人間関係を築ける生徒
- バ 場を浄（清）め、自らを鍛えるたくましい生徒
- ル ルールを守り、自らを律し、礼儀正しい生徒

(3) 支える教師像

- ・ 教師としての使命感に燃え、誇りをもった、人間性豊かな教師
- ・ 常に自己研鑽に努め、教師としての確かな専門性をもった学び続ける教師
- ・ 秩序正しく、責任をもって職務を遂行し、実践力のある教師
- ・ 地域社会の一員として、生徒・保護者・地域住民の信頼と期待に応えられる教師

(4) 支える保護者像

- ・ 平日90分以上の家庭学習の見届けをする保護者
- ・ 早寝・早起き・朝ごはんといさつをさせる保護者
- ・ 学校と協力し、PTA活動に参加する保護者
- ・ 心身ともにたくましい子どもに育てる保護者

◇学校経営方針◇

- 1 人権尊重の視点に立った教育活動に努め、自他を大切にする学習環境を醸成し、師弟同行・率先垂範に努めることで、職員と生徒、生徒相互の信頼関係を育む。
- 2 実態を踏まえた実効性のある校内研修体制を構築するとともに、小・中合同研修会の成果を生かし、全職員が常に課題意識を持って、教育活動の工夫・改善に向けた研修を推進する。

◇小・中学校と家庭、地域の共通実践や特色ある教育課程◇

確かな学力	一人一人の学びに 応える授業改善や学習指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○ 個別の9年間の学習状況の引継による丁寧な学習指導 ○ 9年間の系統表をふまえた授業実践 ○ 「主体的・対話的で深い学び」を支える授業づくりや『学習の心得』等を基本とする学業（学習習慣や学び方）指導の充実 ○ 小中で視点を共有して取り組む各校内研修と小中合同研修会、乗り入れ授業の充実による授業改善・授業力向上 ○ 特別支援教育の充実 ○ 校内外の諸団体への取組の推奨
豊かな心	一人一人が 自他を尊重する道徳教育や生徒指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○ 小・中間の密な情報交換・共有による9年間の発達段階をふまえた生徒指導の充実 ○ 「礼を正し、場を浄め、時を守る」を基本とする基本的な生活習慣やモラル指導の充実 ○ 道徳科を核とする実態に応じた道徳教育の充実 ○ 異年齢集団や構成的グループエンカウンター、「学校楽しーと」等を活用したいじめ防止や居場所づくり、自己有用感を育む取組の充実 ○ 読み聞かせ活動等の読書活動活性化の取組の充実
健やかな体	一人一人の 体力と健康・安全を支える活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○ 手洗い・うがいの徹底や健診結果をふまえた歯・耳鼻・眼科の治療など、家庭と連携した取組の充実 ○ 歯の健康の取組など、個や9年間の発達段階に応じた心身の成長を支える保健・安全指導の充実 ○ 教科体育を核とし、歩いて登校等の体力づくりの充実 ○ 学校や家庭、地域で取り組むいじめやネット依存、不審者対策等の今日的課題への対応や安全指導の充実と徹底
夢の実現	一人一人の 誇りを持たせ夢の実現に向かわせる活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○ 9年間（進路選択）をみすえたキャリア教育の視点に立った教育活動の充実 ○ 地域人材の講話や職場訪問・体験による夢を育み目標を持たせる教育活動の充実 ○ 家庭や地域と連携し、郷土を知り、郷土愛や郷土への誇りを育む総合的な学習をはじめとする教育活動の充実 ○ 校区運動会や棒踊り継承等の地域行事への小・中学校から参加の推奨 ○ 本と対話し生き方を考えさせ夢を育む読書指導の充実

◇職員構成・学級編制◇ 全校生徒数 110名 令和6年5月1日現在

学年	組	生徒数	担任	副担任
1年	1組	39	中島紀彦	伊地知 寿郎、長谷川 幸一
2年	1組	42	清山大輔	井ノ上 美紀、東 育乃
3年	1組	29	橋元志郎	山田 健治、牧之瀬 明美
特支	ひのき	(3)	長谷川 幸一	各学年副担任
	さくら	(3)	牧之瀬 明美	
			校長：寺田 洋二郎	教頭：高橋 正記
			養護教諭：茶屋道 明衣	事務職員：市之瀬 治美
			学校用務員：松浦 秀高	巡回司書：今福 輝子
			特別支援教育支援員：川崎 しげみ	マイフレッド相談員：森山 憲一
			スクールカウンセラー：小林 さおり	

◇校時表◇

鹿屋市立上小原中学校

	平常校時(A)			特別校時(B)		土曜校時
	月・金	水		火、木	土	
8:10	朝指導(5)	移動・整列(5)	8:10	朝指導(5)		
8:15	準備・読書		8:15	準備		
8:15	職員朝会(10)	生徒集会(1週) 全校集会(2週)	8:15	朝の会(10)		
8:25	読書	※無い時は、職員朝会、朝読書	8:25			
8:25	朝の会(10)			移動・準備(5)		
8:35						
	移動・準備(5)		8:30			
8:40	1校時(50)		9:20	1校時(50)		
9:30						
9:40	2校時(50)		9:30	2校時(50)		
10:30			10:20			
10:40	3校時(50)		10:30	3校時(50)		
11:30			11:20			
11:40	4校時(50)		11:30	4校時(50)		帰りの会 (12:00 勤務終了)
12:30			12:20			
12:30	給食(35)		12:20	給食		
13:05			12:55			
13:05	休憩(45)		12:55	休憩		
13:50			13:40			
14:05	清掃作業(15)		13:40	5校時(50)		
	更衣・移動・準備(10)					
14:15	5校時(50)		14:30			
15:05						
15:10	帰りの会(10)	15:15	14:40	6校時(50)		
15:20		16:05	15:30			
		16:10	15:35	帰りの会(10)		
15:35	職員会議 職員研修(65)	16:20	15:45			
		16:20	15:55	フッ化物洗口(火) 生徒会専門委員会 (3週木)		
		16:40	16:10	各部会、事務処理等 (30)		
16:40			16:40			

◇学校沿革◇

昭和	22年	4月	串良町立第一中学校第三教場として創設	
	23年	4月	串良町立第一中学校上小原分校と改称	
	25年	4月	串良町立上小原中学校と改称	
	36年	5月	ミルク給食開始	
	43年	3月	屋内体育館竣工(面積576㎡)	
	55年	3月	新校舎竣工	
	55年	4月	町給食センターによる給食開始	
	59年	6月	同窓会により亡師亡友の碑を建立	
	61年	4月	校訓「礼節・友愛・開拓」を定める	
	63年	8月	野球バックネット完成	
	平成	2年	3月	プール完成
		4年	2月	新校舎(パソコン室他)完成
		7年	9月	体育館全面改装工事完了
8年		11月	50周年式典	
11年		3月	技術室・多目的室竣工及び学校農園開場	
15年		8月	正門門扉完成	
18年		1月	鹿屋市との合併により鹿屋市立と改称	
19年		1月	校舎自動警備システム稼働	
19年		8月	校内一部LAN工事完了、パソコン室整備	
20年		11月	鹿屋市学力向上研究公開	
22年		10月	学力向上総合プラン公開授業(数学・少人数指導)	
23年		6月	普通教室扇風機設置(PTA寄贈)	
23年		3月	ウォータークーラー設置(卒業記念)	
25年	10月	鹿屋市学習指導法改善研究公開		
27年	3月	グラウンド工事完了		
27年	4月	小中一貫教育モデル校(～29年)		
28年	10月	体育館耐震工事完了		
29年	8月	本館防水工事完了		
29年	9月	小中合同運動会実施		
30年	4月	文科省委託事業「がん教育」推進モデル校指定		
30年	10月	小中一貫教育校・コミュニティースクール看板設置		
令和	元年	3月	新型コロナウイルス感染症対策全国一斉臨時休業(～5/10)	
	2年	6月	フッ化物洗口開始	
	2年	7月	パソコン室パソコン機器等更新	
	3年	2月	プール改修工事	
	3年	3月	「GIGAスクール構想」による通信ネットワーク環境整備工事	
	4年	10月	鹿屋市研究協力校「学力向上」	
5年	4月	上小原中学校の交流を「天の川交流」として開始		
6年	2月	特別教室等にエアコン設置		

◇令和6年度 職員研究テーマ◇

1 研究テーマ

(中学校研究主題)

『自他の良さや違いを認め合える仲間づくりと人権意識をもった生徒の育成～協働学習を通して、ともに考え高め合うユニバーサルデザインを取り入れた授業づくり～』

◇学校の主な年間行事◇

月	主な行事等
4	新任式、始業式、入学式、交通教室、評議員会、標準学力検査(NRT)、知能検査、新入生歓迎会、2・3年PTA、身体計測、耳鼻科検診、心臓検診、「いじめ問題」について考える週間、避難訓練(不審者対応)、全国学力・学習状況調査、三者面談
5	授業参観・PTA総会、小中合同引渡訓練、眼科検診、内科検診、実力テスト、地区陸上大会、生徒総会、学校運営協議会、集団宿泊学習(1年)、修学旅行(2年)、職場体験学習(3年)、生き方を語る、歯科検診
6	大隅地区人権教育実践研究大会、子ども人権プロジェクト、教育相談、上級学校説明会、地区中体連総体、前期中間テスト、PTA奉仕作業、「ハンセン病を正しく理解する」週間
7	地区水泳大会、合唱コンクール、学年学級PTA、読み聞かせ学習(2年)、人権・デートDV防止研修、終業式、三者面談(希望者のみ)
8	出校日、PTA生活指導部補導、校区バレーボール大会
9	PTA奉仕作業、始業式、避難訓練、実力テスト・3年共通テスト、「いじめ問題」について考える週間、小中合同運動会
10	地区中体連駅競走大会、生徒会立会演説会・投票、地区中体連新人総体、3年共通テスト、前期末テスト、スポーツフェスタ
11	地域が育む県民週間、文化祭、進路説明会、3年PTA、身体計測、避難訓練(火災)、学校運営協議会、後期生徒総会、地区新人総体、3年三者面談、1・2年教育相談、芸術鑑賞、歯っぴい教室
12	後期中間テスト、人権学習講話、1・2年授業参観及び学年PTA、教育相談、小中合同持久走大会、保健講話(3年)、終業式
1	新春歩こう会、始業式、実力テスト(3年)、「いじめ問題」について考える週間、1・2年鹿児島学力・学習状況調査、3年学年PTA、
2	新入生入学説明会、学年末テスト、1・2年授業参観及び学年PTA、PTA奉仕作業、学校運営協議会、
3	公立高校入試事前指導、公立高校入学者選抜試験、クラスマッチ、卒業式、学校運営協議会、修了式、離任式

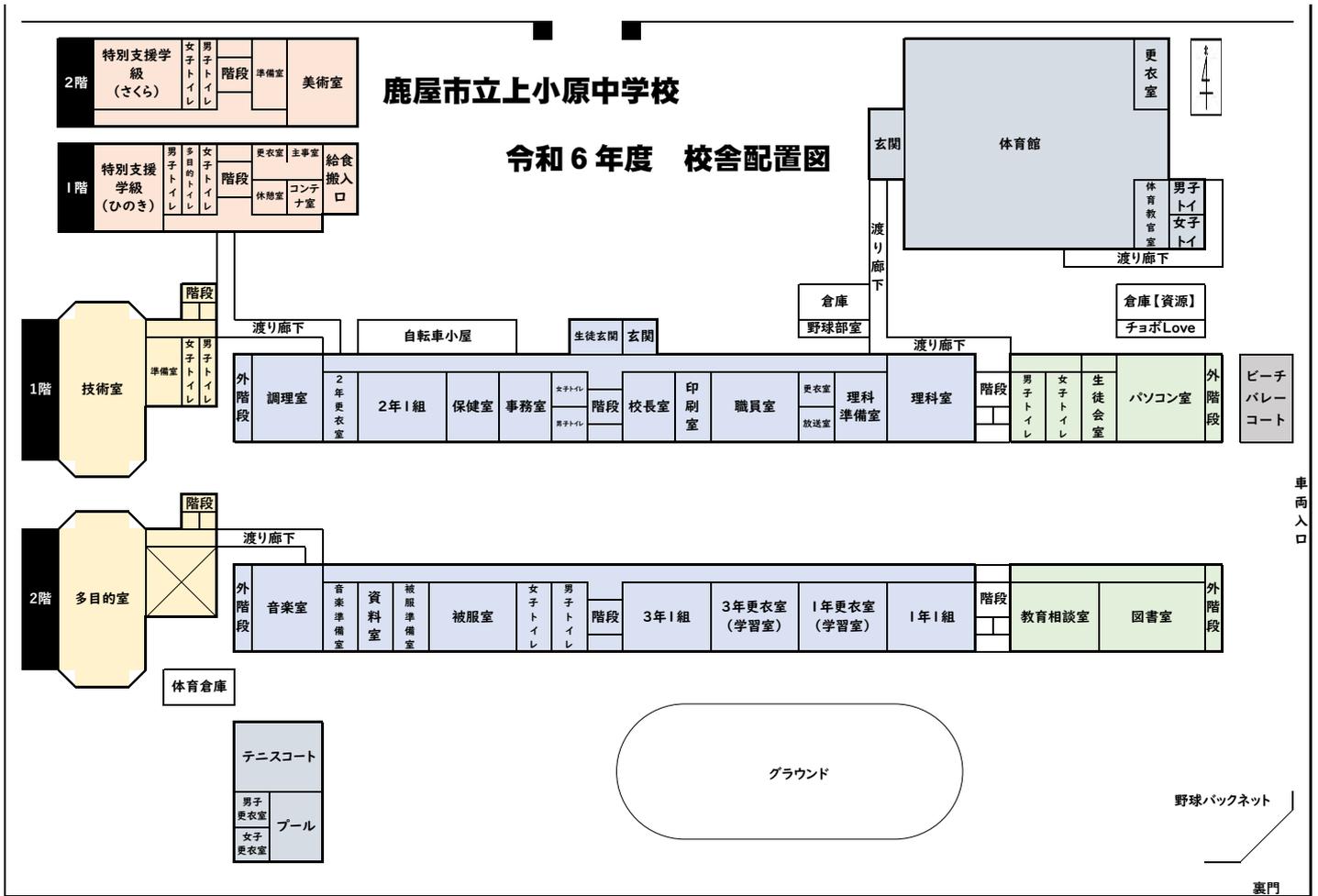
◇令和5年度卒業生進路状況◇

公立高等学校		私立高等学校他	
鹿屋高校	5名	鹿屋中央高校	5名
鹿屋農業高校	5名	尚志館高校	5名
鹿屋女子高校	3名	龍桜高校	1名
鹿屋工業高校	4名	鹿児島実業高校	1名
串良商業高校	7名	鹿児島情報高校	1名
志布志高校	1名	都城高校	1名
垂水高校	1名	八洲学園大学国際	1名
		かごしま中央高等学院	1名
		えりかトリミングスクール	2名
小計	26名	小計	18名
高等学校等進学者合計44名(卒業生総数44名)			

◇学校医・学校薬剤師◇

診療科名	医療機関名	担当医	連絡先
内科	黎明脳神経外科医院	土田英司	63-7878
歯科	まつおか歯科医院	松岡俊郎	62-8777
耳鼻科	いしかわ耳鼻咽喉科	石川 勉	43-3387
眼科	いながま眼科	今釜秀一	41-6688
学校薬剤師	ゆう調剤薬局	川添 大	65-0299

◇教室配置図◇



◇PTA組織◇

1 役員

PTA会長	森園 哲郎		
PTA副会長	宮城 哲哉	日高 望美	土持 ゆかり
	假屋 めぐみ	高橋 正記	
PTA書記	長谷川 幸一	PTA会計	市之瀬 治美
広報研修部長	渡辺 真利恵	生活指導部長	上園 勝志
保健体育部長	山下 和洋	施設部長	鮫島 弘築

2 各専門部の年間活動計画

《広報研修部》

- (1) PTA新聞の発行(年2回:1学期、年度末)
- (2) 研修視察の立案・実施
- (3) 教育講演会の企画・実施(講師しょうへい)
- (4) 各教育講演会等への参加
- (5) 家庭教育学級の推進

《生活指導部》

- (1) 朝の挨拶運動の企画・実施(各学期)
- (2) 校外生活指導の実施(学期1回)
- (3) 危険箇所の点検・通学路点検(夏季休業中)
- (4) 各教育講演会等への参加
- (5) 小中合同運動会への協力

《保健体育部》

- (1) 学校保健委員会への協力
- (2) 小中合同運動会運営への協力
- (3) 串良町学校保健会講演会への参加
- (4) 小中合同持久走大会への協力
- (5) 子連親子バレーボール大会への参加
- (6) 小中合同保体部会の開催・参加

《施設部》

- (1) PTA親子ふれあい奉仕作業立案・実施(年3回)
- (2) 校舎内外の点検・補修
- (3) 小中合同運動会での緑門作り(小中合同運動会前日)

《総務部》

- (1) 学校行事への協力
- (2) 小・中の各部門の連携強化
- (3) 地域PTA開催への協力
- (4) 校区行事への協力(バレーボール大会、歩こう会ほか)
- (5) 小・中合同行事の運営

◇ PTA戸数 ◇

学級	1-1	2-1	3-1	県費職員	合計
人数	27名	38名	29名	13名	107名